



# 画像相関法 (DIC; Digital Image Correlation) を用いた 熱伝導シートの熱変形挙動解析

加熱中のサンプル表面に生じた変位量を、画像相関法により定量化いたします。

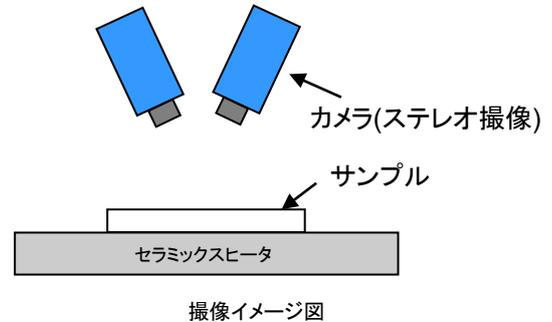
## 技術の特徴

● 加熱時の熱揺らぎの抑制により

- (1) 加熱中のサンプル表面の変形挙動を高精度で評価できます。
- (2) 室温～昇温中の連続的な変形挙動を解析できます。

装置仕様

昇温方法: セラミックヒータ(～270℃)  
 最大解析領域: 100mm × 100mm  
 ※ 測定温度、測定サンプルサイズはご相談ください。



## 熱伝導シート加熱中の変形挙動解析の事例

● 加熱中のサンプル表面上の変形挙動を解析できます。

- ・ 昇温中のサンプル表面のひずみ分布を解析できます。
- ・ X方向ひずみとY方向ひずみで挙動が違うことがわかります。
- ・ 熱変形に対して異方性を持つ材料の解析結果です。

\* 本解析事例の不確かさは0.6 μm以下(サンプルサイズ・イメージスケールによって変わります)。

